

科目ナンバリング		U-LAS22 20003 SO48							
授業科目名 <英訳>	フランス語II (6Hコース) F2301 Intermediate French			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授 中筋 朋 国際高等教育院 講師 GRAZIANI, Jean-Francois Rene				
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語		日本語及びフランス語	
旧群	C群	単位数	12単位	週コマ数	3コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・通年		曜時限	月4・木2・金3		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
<b>[授業の概要・目的]</b>									
フランスで出版された視聴覚教材を用いて、聴き取り・会話能力に重点を置いたフランス語を学ぶ。「8時間コース」に接続するクラスで、文法の学習進度は遅いが、聞き取り・発音・会話などの練習に十分な時間を充てる。具体的には、毎回フランス語で書かれたさまざまな文章(ウェブサイトや雑誌記事、メールなど)を読んだり、さまざまな会話を聞いたりしながら、フランス語での簡単な内容確認の質問に答えていくことで、フランス語でのやりとりに慣れていく。「学ぶ」よりも「使う」ことでフランス語を身につけていく体験をしてほしい。ネイティブ教員による授業では、英語による説明を行うこともある。									
<b>[到達目標]</b>									
フランス語のテキストを「読む・聞く」能力を身につける。 フランス語で「話す・書く」ことに慣れる。 文法のルールを記憶するのではなく、「使う」ことができるようになる。									
<b>[授業計画と内容]</b>									
この授業は週3回、通年で行う。 教科書は、8つの部分に分かれており、各部に6つのレッスンが含まれている。 どのレッスンにも、同じ話題についてフランス語で読む課題と聞く課題が含まれており、内容確認の質問を簡単なフランス語を使って口頭でやりとりしながら授業を進めていく。 話題は旅行、生活、文化、社会など多岐にわたり、フランス語を学びながら自然にフランス語圏の文化にふれることができる。									
<b>[履修要件]</b>									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
<b>[成績評価の方法・観点]</b>									
平常点や小テストによる評価であり、期末試験は行なわない。詳細は授業中に指示する。									
<b>[教科書]</b>									
『Cosmopolite 2』(Hachette) ISBN:978-2014015997									
<b>[参考書等]</b>									
(参考書) 東郷 雄二 『フランス文法総まとめ』(2019) ISBN:978-4560088180									
----- フランス語II(6Hコース) F2301(2)へ続く -----									

フランス語II (6Hコース) F2301(2)

[授業外学修(予習・復習)等]

毎回、教科書の音声を聞いたりテキストを読んだりして質問に答える課題が少しずつ出るので、音声あるいはテキストを前もって読んでおくこと。

また、テーマを決めて短い文章を書いてもらうこともあり、授業でそれをもとに会話をおこなうこともある。

[その他(オフィスアワー等)]

フランス語Iの「8時間コース」から接続する科目で、教科書も同じ教科書の2巻目を用いる。前年度に「8時間コース」を履修した学生は、この「6時間コース」を履修すると、2年間一貫したコースとなり、学習の効果が増す。昨年度「8時間コース」を履修しなかった学生も「6時間コース」を履修することができるが、8時間コースで既にCosmopolite 1に加え、『フランス語文法体系』(文系文法クラスの教科書)やその他の演習教材も終えている前提でスタートする。

週3回のインテンシヴ・コースであり、部分的な受講はできない。また半期科目ではなく、通年科目である点(登録取り消しは前期にしか行えない)にも注意すること。

[主要授業科目(学部・学科名)]